

本ユニットは、三菱電機製シーケンサMELSEC-Qシリーズ用のSTD/MTD変換器ユニットです。ポスコーダ(STD/MTDシリーズ)を最大2軸(MTDシリーズは1軸)まで接続できます。検出器で検出した信号を信号変換回路にてデジタル信号に変換します。各軸のバイナリ位置データは、バッファメモリを介してCPUから読み出せます。

【特徴】

- (1) 対応PLC: MELSEC-Q用のI/Oユニットとして、Qバスに接続可能。
- (2) 適合検出器: 本モジュールは、STD/MTDシリーズに適合。
- (3) センサ値: STDシリーズは一回転の位置をアズリュート方式により13ビットの高分解能で検出。MTDシリーズは多回転(8~1280回転)の位置をアズリュート方式により総分割数17ビットの高分解能で検出。
- (4) 現在値設定機能: CPUのY出力より設定した現在値に変更可能。
- (5) スケーリング機能: 検出した現在値を、0.1mm単位などに単位変換して読み出すことが可能。
- (6) 上下限リミット検出機能: 設定した上下限値に対し、リミット出力。
- (7) 外部プリセット機能: 外部信号により、設定した現在値に変更可能。
- (8) パルス出力機能(型式オプション): 外部にA/B相パルスを出力。
- (9) 自己診断機能(RAS機能): 下記の異常を検知します。

内部ハードウェア異常、センサ用内部電源の電圧低下、センサ未接続、センサデータ異常

(10) RoHS指令対応



■ 仕様

項目	DC-Q10(H)-□	DC-Q10(H)-□P	DC-Q20(H)-S
位置検出軸数	1軸	1軸	2軸
位置検出方式	アズリュート方式		
分解能	8192分割/1回転(センサ:STDシリーズ) 131072分割/規定回転数(8~1280) (センサ:MTDシリーズ)		
サンプリング周期	1msec		
パルス出力	【無】	【有】 A/B相出力 RS-422(絶縁) パルス分周比可変	【無】
I/O占有点数	インテリ32点		
内部消費電流	0.7A(5VDC)		
機能	現在値検出(スケーリング機能付) 現在値設定(外部プリセット機能付) 上下限検出 RAS機能		
ケーブル長	最大300m(標準) 最大150m(ロボット) 最大300m(KPEV-S)		
使用温度範囲	0°C ~ +55°C		
保存温度範囲	-25°C ~ +75°C		

※DC-Q□0□-S□: STDシリーズに対応

DC-Q10□-M□: MTDシリーズに対応

※MTDシリーズの場合は2軸対応不可です。

■ 型式

DC-Q□0□-□□
① ② ③ ④

①位置検出軸数

1:1軸
2:2軸(STDシリーズのみ)

②用途

ブランク: FA用
H : 鉄鋼用

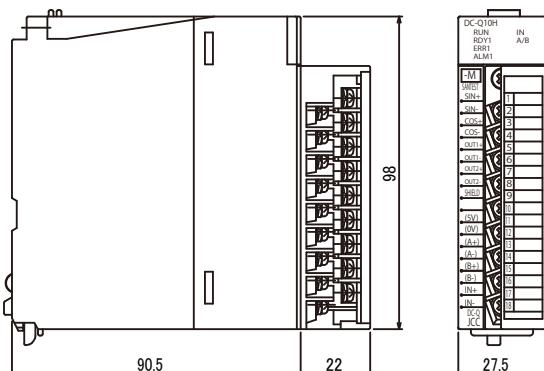
③センサ型式

S: STDシリーズ(1回転)
M: MTDシリーズ(多回転)

④オプション(1軸のみ)

ブランク: オプション無し
P : パルス出力有り

■ 外形寸法図



●STD/MTDシリーズのカタログは別途ご請求下さい。

It makes Technological Sense

製造元 **STC サンテスト株式会社**

<企画販売 株式会社ジェイ・シー・シー>

本カタログの仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

本 社 〒554-8691 大阪市此花区島屋4丁目2番51号
TEL. 06-6465-5561 FAX. 06-6465-5921

東京営業所 〒105-0012 東京都港区芝大門1-16-4 第二高山ビル4F
TEL. 03-3432-1417 FAX. 03-3432-1337